



第59回 全国高等学校バスケットボール選手権大会

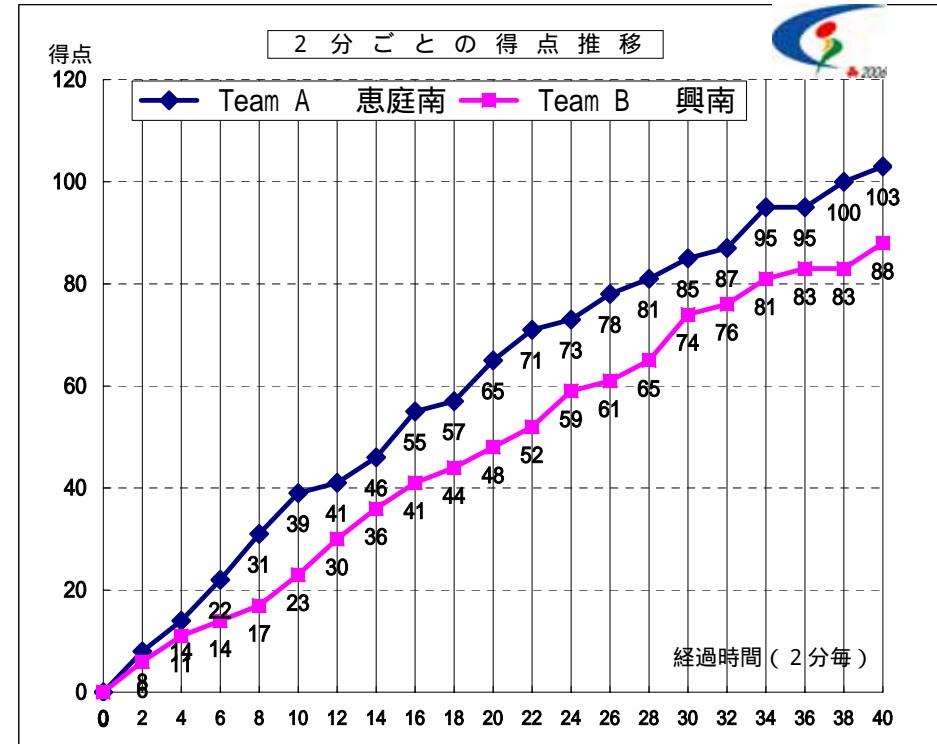
男子 1回戦

試合日 2006年8月2日
 開始時間 16:10
 会場 守口体育館
 コート Jコート
 試合順 5 試合目

Team A		Team B
恵庭南	103	興南
北海道	(39 - 23)	沖縄県
	(26 - 25)	
	(20 - 26)	
	(18 - 14)	
	88	

Team A 恵庭南		PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
S	選手名		成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	亀谷 忠明		35	7	10	5	13	4		5	3	1					
5	水戸 浩二	18	0	2	5	9	8	9	4	1	8	9	7	4	0	2	35.5
6	天野 聖	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.5
7	竹尾 貴司	2	0	0	0	0	2	2	4	1	5	6	4	0	2	0	29.5
8	高橋 尚希	14	4	6	1	3	0	0	1	0	0	0	2	0	0	2	27.0
9	吉野 雄哉	6	0	0	2	3	2	4	3	3	2	5	1	1	0	2	24.5
10	南 雅也	6	0	0	2	6	2	5	4	2	4	6	1	2	0	2	22.5
11	上野 大輔	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	近藤 亮太	19	0	0	6	11	7	9	2	1	0	1	0	4	0	6	21.0
13	福士 佑太	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.5
14	吉川 健斗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	竹内 宙	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:									0	2	3	5					0
合計		103	12	19	21	45	25	34	21	11	25	36	18	12	2	17	200
RATE		63.2%	50.0%	73.5%													

Team B 興南		PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
S	選手名		成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	狩俣 昌也		10	1	3	3	6	1		2	4	1					
5	仲元 亮清	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	3.5
6	眞栄田 佑	5	1	1	1	4	0	0	5	0	2	2	1	0	0	2	10.5
7	山内 盛士	8	0	0	2	8	4	7	4	0	1	1	0	1	0	4	32.0
8	元安 コキヤ	13	0	1	6	12	1	2	1	5	7	12	1	0	1	1	40.0
9	金城 徹	41	0	1	17	25	7	9	5	5	1	6	3	2	2	1	31.0
10	富山 英作	11	1	3	4	12	0	0	3	5	4	9	1	2	0	3	36.0
11	城間 勇人	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	2	0	1	0	0	7.0
12	岸本 行央	0	0	0	0	1	0	0	3	1	0	1	2	0	0	2	6.5
13	徳永 海人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	新里 優太	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	渡真利 勇誠	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:									0	5	2	7					0
合計		88	3	9	33	68	13	20	28	23	19	42	11	10	3	16	200
RATE		33.3%	48.5%	65.0%													



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	11:19 19:45	28:12 33:40				
TeamB	6:39	26:23 38:05				

タイムアウトは経過時間で表示しています

戦評

初出場でスタート全員が機動力のある恵庭南、インサイドを得意としエース#4狩俣を要する興南の試合は、最後まで気を抜くことのできない好ゲームであった。
 第1P、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。恵庭南のファーストブレイク、#4亀谷の3Pの得点でゲームが動き始める。興南はインサイドを中心に展開しようとするが思うように得点が取れない。恵庭南は#4亀谷の4本目の3Pで28対14、興南タイムアウト(残り3分)。タイムアウト終了後、興南は激しいディフェンスをしかけるが思うように点が縮まらず第2Pへ。興南は2-2-1ゾーンプレスからマンツーマンにディフェンスを変化させ相手のミスを探い、それを得点につなげ反撃をする。恵庭南タイムアウト44対34(4分)。その後、恵庭南のアウトサイドシュートが相手よりも上回り17点リードで前半終了。興南は#6眞栄田の3P、#9金城のインサイドを中心に反撃。対する恵庭南は機動力のあるオフェンスで徐々に点を離しにかかるが、終盤ミスを連発し11点リードで第4Pへ。逆転を狙う興南は#9金城を中心に点を重ねるが、恵庭南の#4亀谷、#5水戸の1対1を止めることができない。ディフェンスで粘りを見せる興南は#10富山のリバウンドシュート、#4狩俣のカットイン、#9金城のインサイドの1対1で何とか点差を縮めようとするが、恵庭南のオフェンス力を止めることができず、103対88で恵庭南が2回戦進出を決めた。

主審	西浦 弘孝	副審	榎本 貴志	戦評	石司 雅実
----	-------	----	-------	----	-------

記録 大阪成蹊女子高等学校バスケットボール部